

明治ヘタイムスリップ

「写真で楽しむ時間旅行」展

川島織物文化館 2021年12月3日(金) ～ 2022年11月18日(金)



日英博覧会 京都館正門 (1910 イギリス・ロンドン)

株式会社川島織物セルコン（本社：京都市左京区 社長：木村弘一）は、本社に併設の川島織物文化館（京都市左京区）で、「写真で楽しむ時間旅行」展を12月3日（金）より開催します。

川島織物文化館は、染織品に加え、歴史を物語る様々な史料を収蔵しています。中でも写真は、撮影したその歴史のひとコマを伝える貴重な史料です。

「写真で楽しむ時間旅行」展では、当社が明治期に撮影・収集したものや、寄贈された写真の中から、“旅”をテーマに約50点を選定、川島織物と京都の風景、日本の名勝、万国博覧会の出展風景、海外の景色などをご紹介します。また、当時、当社と深い関わりのあった人物のポートレートも展示します。ちょっと明治にタイムスリップしませんか。

開催概要

タイトル：写真で楽しむ時間旅行

会 期：2021年12月3日(金)～2022年11月18日(金)

場 所：川島織物文化館

(京都市左京区静海市原町 265)

休 館 日：土・日・祝祭日、夏期、年末年始、
川島織物セルコン休業日

入 館 料：無料

※ ご見学は完全事前予約制です。

※ 新型コロナウイルス感染防止のための対策を講じた上で、運営をしています。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

詳細は ホームページ をご確認ください。

<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>

■ 主な展示作品



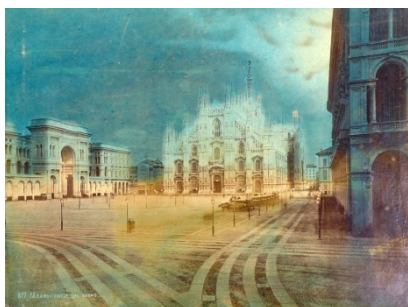
1



2



3



4



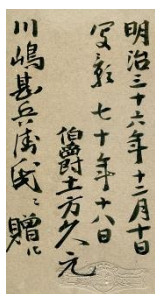
5



6



7



8



9

1. 川島織場 表門 タフト陸軍長官来場（1905 年）
2. 京都：祇園祭（不明）
3. 静岡：白糸の滝を写生する今尾景年（1893 年頃）
4. イタリア：ミラノ ドゥオモ広場夜景（不明）
5. エジプト：スフィンクス（不明）
6. スイス：リギ鉄道（不明）
7. 土方久元／宮内大臣（1903）
8. 辰野金吾／建築家（不明）
9. 上田屋東京店（設計：辰野金吾、1917 年）（上田屋は当時の屋号）

■川島織物文化館 概要■

1889（明治 22）年に二代川島甚兵衛が京都・三条高倉に建てた三階建ての洋館「織物参考館」に始まる国内最古の企業博物館。初代・二代 川島甚兵衛がモノづくりの研究のため世界中から収集した染織品、古書類、製作してきた原画類・試織など、織物に関する貴重な資料を保管しています。

館内では、これらの史資料や当社が手がけてきたプロジェクトにまつわる資料やエピソードを紹介し、織物の魅力や当社のこだわりのモノづくりを紹介しています。



所在地：〒601-1192

京都市左京区静海市原町 265

株式会社川島織物セルコン内

TEL：075-741-4120

開館時間：午前 10 時～午後 4 時 30 分（入館は午後 4 時まで）

休館日：土、日、祝祭日、夏期・年末年始（川島織物セルコン休業日）

入館料：無料

見学予約：見学は事前予約制

見学希望日の前日 16 時までに電話でお申込みください。

（※月曜日ご来館希望の場合は前週金曜日）

ご予約専用 TEL：075-741-4323

ホームページ：<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>

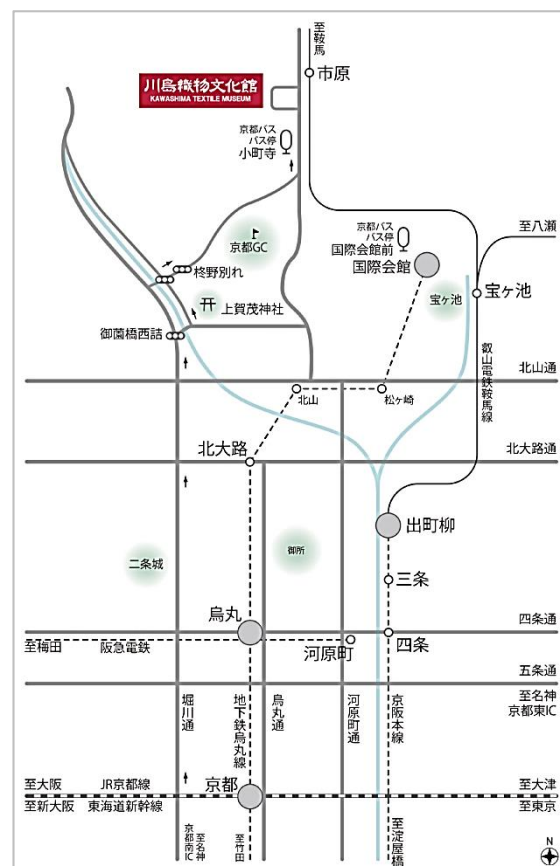
アクセス：●地下鉄「国際会館」駅より

・京都バス（50/52 系統）「小町寺」下車 徒歩約 5 分

・タクシー 約 10 分

●叡山電車 鞍馬線「市原」駅下車 徒歩約 7 分

●京都駅より タクシーで約 40 分



■川島織物文化館の運営について

川島織物文化館は、新型コロナウイルス感染防止のため、手洗い・うがい・マスク着用の徹底、咳エチケットの実施などの対策を講じた上で、運営をしています。ご不便をおかけいたしますが、ご来館のお客様にもご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。